

がんばらない介護生活

Vol.2

好きなものにはむせない？

とある施設では年末にお蘇を利用者さんに振舞うそうです。むせる方でペースを決めた介護さ
寝たきりな飲み物を終わらせペースで口に入れて飲むならは口を
食べ物や飲み物を終わらせペースで口に入れて飲むならは口を
時間内に飲み物を終わらせペースで口に入れて飲むならは口を
れる側の飲み物を終わらせペースで口に入れて飲むならは口を
液体も固体もすべてペースで口に入れて飲むならは口を
るまで固体か液体かわからず嚥下しなくてはいけませんから、
像してみても「吸う（飲む）」事を自分でしなくてはなりませんから、
すぼめるといふ意志が働きません。副菜もお茶も、時には薬まで混ぜに
飲ん。更に言えば、主食も副菜もお茶も、時には薬まで混ぜに
したものをあなたも食べたいでしょうか？
同施設ではこんな事も食べられなくなりました。その方が何を好きだ
ある方がいよいよ何事も食べられなくなりました。その結果「トーストだ
ったのかご家族が意見が一致。しかすがにそれは無理だろうと
最初は焼いていない食パンを食卓で食べさせようとしたのですが、食べて
くれませんでした。そこでとうとう奥様が家でパンを焼いて采て口にもっ
ていきました。そしてとうとう何と、その方はおいしそうに召上がった
のです。その後、その方の状態は良くなり、食事がとれるまでに回
復しました。
逆にこんな事もありません。ごい勢いで手づかみで食事をされる女性がいらっしゅ
いきました。要介護度が上がり、この状態ではいつか喉に詰まらせる
だろうからと、スタッフが食べさせる事に。すると、それからたっ
た1週間でその方は食べ物で喉に詰まらせてしまいました。すごい
勢いであっても、手づかみであっても、その方にはその方のペース
があり、認知症の方であっても自分のペースでやっている事は失敗
しないものなのです。